

2023年8月9日
SCSK株式会社

国内企業における SASE に関する実態調査結果を公表 ～SASE の認知度は 3 割、導入済み企業は 1 割～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、国内企業における SASE*(Secure Access Service Edge、サッシー)に関する実態調査結果を実施し、その調査結果を公表しました。

※ガートナーが 2019 年 8 月発行したレポート「The Future of Network Security Is in the Cloud(ネットワーク・セキュリティの未来はクラウドにある)」において提唱した、新たなネットワークセキュリティフレームワーク

1. 実態調査について

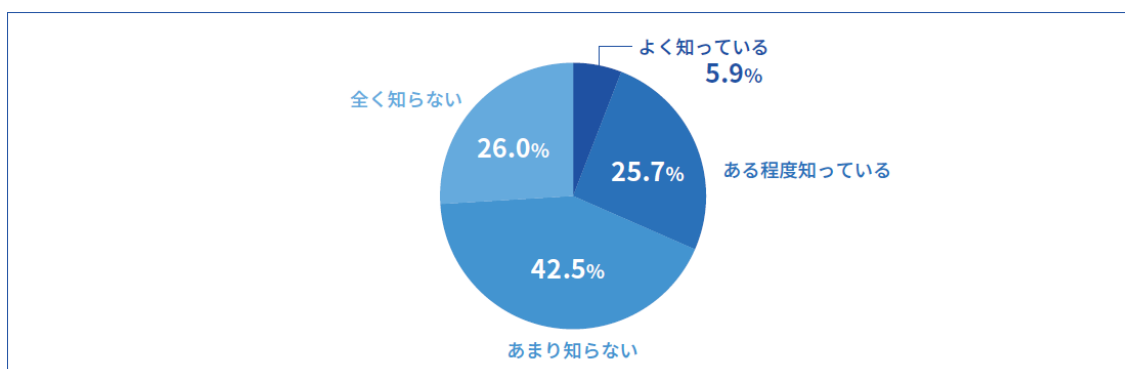
企業ネットワークおよびセキュリティは、これまでのオンプレミス中心の「物理境界型防御」から、クラウド中心の「論理境界型防御」、さらには境界の概念を取り去った「ゼロトラスト」に向けたアプローチへと大きな変革期を迎えています。特にゼロトラストのネットワーク、およびセキュリティを具現化するために、ネットワークとセキュリティを統合したクラウドサービスである SASE に注目されています。

SCSKでは、2021 年より SASE の主要なソリューションを一同に紹介を行うオンラインセミナー「SCSK SASE Solution Summit(S4)」をこれまで 12 回開催しており、2023 年 6 月の開催では 200 名以上、これまでに延べ 1,000 名以上の方々に参加頂いております。セミナーを通じて多くの参加者からの声を集めると、SASE に関して世間で類似のアンケート調査よりも認知度が低いのではないかという仮説が上がりました。SASE は 2023 年度から本格的な普及期に入ることが予測されていることもあり、このたびアイティメディア株式会社(ITmedia Inc.)の協力を得て、国内企業(n=339 社)への実態調査を 2023 年 6 月に実施、その調査結果(レポート)を無料で公開いたします。

2. 調査結果(抜粋)

●SASE 認知度について

(設問)ネットワークやセキュリティの課題解決策として注目度が高い SASE についてご存知ですか？



「ネットワークやセキュリティの課題解決策として注目度が高い SASE についてご存知ですか？」という質問に

対して、「よく知っている」と答えた企業はわずか 5.9%にとどまっています。「ある程度知っている」と答えた企業も 25.7%にすぎず、「あまり知らない」は 42.5%、「全く知らない」は 26.0%に上っており、全体の 7 割近い企業で SASE の認知・理解がされていないことが分かりました。

その他の実態調査の質問内容と、アンケートレポート(全体版)は下記 URL からダウンロード可能です。

●SASE 実態調査結果レポートダウンロード

https://www.scsk.jp/sp/sase/whitepaper/sasereport_2023.html

●実態調査の設問内容

- ・SASE についてご存知ですか
- ・あなたがご存知の SASE ソリューションについて教えてください
- ・SASE の導入状況について教えてください
- ・導入または導入を計画されている SASE ソリューションを教えてください
- ・SASE で導入または導入を計画されている機能について教えてください

関連リンク

- ・SCSK SASE Solution Site

<https://www.scsk.jp/sp/sase/>

- ・SCSK SASE Solution Summit (S4) ※開催終了

https://www.scsk.jp/event/2023/20230622_2.html

- ・Cato クラウド Cato Networks

<https://www.scsk.jp/product/common/cato/>

- ・Cato クラウド導入・運用の悩みは“パートナー選び”で解決できる

<https://www.scsk.jp/sp/cato/>

本件に関するお問い合わせ先

SCSK株式会社

ソリューション事業グループ

マネジメントサービス事業本部

テクノロジーサービス部

E-mail: cato-sales@scsk.jp

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。